



5月のほけんだより



新緑の美しい5月。天気の良い日が増え、子どもたちが元気に外で遊ぶ姿に、さわやかな風が吹き抜けます。季節の変わり目になり、風邪をひきやすくなることもあります。家族皆様で手洗い・うがいの感染予防を行い、元気に過ごせるようにしましょう。

5月保健行事予定（内科検診）

- 5月31日(火) さくら組、すみれ組
- 6月1日(水) もも組、れんげ組
- 16日(木) たんぼぼ組、うめ組

当日は着脱のしやすい服装で、髪の毛長いお子さんは結ぶようお願いいたします。なお、気になることがある場合は、事前に担任までお知らせください。

検診は午後1時半から行います。お迎えの早い場合は、順番を調整しますのでお知らせください。

手洗いを忘れずに

手洗いは病気の予防にとっても大切な役割をします。かわいい石けんやタオルを用意したり、おうちの方といっしょに会話をしながら洗うことで、楽しく手洗いをすることができます。健康を維持するためにも手洗いを習慣づけましょう。

効果的な手の洗い方

1		手のひらをあわせてよくこすって洗いましょう。
2		手の甲を手のひらでよく洗いましょう。洗う時は指をのばしましょう。
3		指先やつめの間も手のひらでこすってていねいに洗いましょう。
4		指と指の間を洗いましょう。
5		親指をもう一方の手でにぎってねじるようにして洗いましょう。
6		手首まで忘れずに洗いましょう。

早寝早起きをしよう

夜は早く布団に入って体を休めましょう。そうすると、自然に朝早く目が覚めて、よいことがいっぱい。
毎朝、元気なみんなに会えるといいな!

気分よく目が覚める

もりもり食べられる

朝ごはんがおいしい!

園で元気にあそべる

●感染症と登園基準●

集団生活の場では感染症が流行しやすいことから、学校での健康管理について制定された「学校保健法」。ここで定められた「学校において予防すべき伝染病」が学校伝染病です。第1種～3種までの3つに分けられ、主に気をつけたいのは第2、第3種です。

第1種

完治するまで登園停止。怖い病気ですが、赤痢の報告例がある程度で、ほとんど心配はありません。

コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフス、ジフテリア、ペスト、ポリオ、ラッサ熱、エボラ出血熱、マールブルグ病、クリミア・コンゴ出血熱

第2種

集団生活で流行する可能性の高いものが、分類されています。ほかの子どもにうつさないためだけでなく、感染した子ども自身がほかの病気を併発しないためにも、決められた期間は休まなければなりません。

インフルエンザ	発症後5日経過かつ解熱後3日を経過するまで。
水ぼうそう(水痘)	発しんがすべてかさぶたになるまで登園停止。
はしか(麻疹)	熱が下がってから3日経過するまで登園停止。
おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)	耳の下が腫れてから5日経過し症状が良くなるまで。
風疹	発しんが消えるまで登園停止。
百日ぜき	百日ぜき特有のせきが出なくなるまで登園停止。
咽頭結膜熱(プール熱)	症状が消えてから、2日経過するまで登園停止。
結核	医師が伝染のおそれはないと認めるまで登園停止。

第3種

集団生活で流行する可能性のあるものが、分類されています。病気に応じて、治るまでは登園を停止、控えるなどして、流行をくいとめたいものです。

腸管出血性大腸菌感染症(O-157)	医師が、伝染のおそれはないと認めるまで登園停止。
流行性角結膜炎	医師が、伝染のおそれはないと認めるまで登園停止。
急性出血性結膜炎(アポ口熱)	医師が、伝染のおそれはないと認めるまで登園停止。
手足口病	登園は、医師の判断による。
とびひ(伝染性膿痂疹)	特に登園停止の期間は決められていない。
りんご病(伝染性紅斑)	登園は、医師の判断による。
溶連菌感染症	登園は、医師の判断による。